

第 29 号

平成26年10月15日

山水会

発行

北海道山水会

〔北海道公立学校〕

事務職員協会OB会



会 長 挨拶

会 長 後 藤 隆 男

朝タストーブの恋しい季節となりました。天候不順と秋の到来の早い今日この頃ですが、会員の皆様にはご元気でお過ごしのことと拝察いたし、心からお慶び申し上げます。

さて、不肖私は9月6日開催されました平成26年度総会におきまして、再度会長を仰せつかりましたが、今日に至るまで皆様並びに役員各位のご支援ご協力により、無事重責を果たし得ましたことを、心より厚くお礼申し上げます。

総会当日は好天に恵まれ残暑厳しいなか、3年ぶり、いや5年ぶりとおっしゃる方、今回デビューのフレッシュな方々等、学校事務職員と云う職の絆で大勢の方々が一堂に会し相集う場でもありました。

多くを語り杯を交わし、ビンゴゲームやカラオケと大いに盛り上がりました。さだめの目的のおり「旧交を深め親睦を図る」を実践出来たことを皆様とともに喜んでいただいております。

また、傘寿のお祝いがありましたが、今年は11名の方がお受けになり、うち田代昭二様、高橋公次郎様、中澤幸子様の方の出席をいただき、健康寿命についてうんちくのあるお話に、今後私たちの参考にして元気な先輩にあやかりたいものだと思っております。

今年の夏もいろんなことがございました。中でもやはり豪雨による災害ではなかったでしょうか？

九州から北海道まで大きな被害をもたらし、特に広島県は、土砂崩れで大勢の尊い命が失われ大変痛ましい災害ではなかったでしょうか。

台風ではなく、俗に云うゲリラ豪雨での被害、ここ毎年のようにあり、こんな気候になってしまったのでしょうか・・・。

道内では、ドリームビーチに通じる道路での交通事故、酒酔いと、わきみ、猛スピードにより三人の善良な娘さんの命を奪い、一人に怪我を負わせるという、あまりにも痛ましい事件がありました。明るいニュースでは、テニスの世界4大会の一つ全米オープンで錦織圭選手が準優勝したことでした。

最後になりましたが、業務多忙な中、事務長会様、事務職員協会様から会長様、副会長様、事務局長様のご出席をいただき祝辞並びに会の活動状況等をお話いただき、参加者一同感銘いたしたところであり深く感謝申し上げます。

本会も、昭和42年4月発足以来47年が経過いたしました。もう少しで半世紀を迎えようとしております。来年も・再来年もこの会で、お元気なお姿でお会いできることを祈念し挨拶いたします。

総 会 報 告

総会は、出席者名39名の方々が定刻に集まり、9月6日(土)KKRホテル札幌で開催しました。開会の言葉に続き、昨年度総会以降に逝去された武田三男様他2名の方々をはじめ先に他界された先輩各位に黙祷で哀悼の意を捧げました。

つづいて、総会次第により会長の挨拶、新入会員は7名ですが、総会資料で紹介を行い、出席された2名の新会員のご挨拶は、懇親会の中でしていただくことにしました。



次に、本年めでたく、傘寿を迎えられた11名の方々の披露し、出席されました田代昭二様、中澤幸子様、高橋公次郎様に後藤会長から記念品が贈られ、田代様、中澤様、高橋様のご壮健なお姿に、会場からは盛大な拍手が送られました。受賞された皆様には、健康に留意され今後とも本会の発展のためご指導下さるようお願い申し上げます。(卒寿は、今回該当者がいませんでした。)

その後、議事に入り、議長に中山豊様を選出し、事業報告、会計報告、監査報告の議事が審議され、満場一致で原案どおり承認をいただきました。

議長さんの手際の良い進行により、全て議事を円滑かつ迅速に処理し無事予定時間内に終了出来ました。中山豊様本当に有難うございました。

総会を終了後は、来賓である教育関係二団体の北海道公立学校事務職員協会の佐々木会長、北海道公立学校事務長会の永井副会長から、各々の会の活動状況とそれぞれの課題などを資料を用意して丁寧なご説明をいただきました。昨今の道立学校を取り巻く状況、特にここ数年の劇的な変化は、私達が想像をする以上で今更ながら驚かされるとともに、現職の皆様のご苦勞を改めて知ることが出来ました。その後、別室において恒例の記念写真を撮り懇親会に移りました。



懇親会は、始めに、傘寿を迎えられ出席された田代昭二様、中澤幸子様、高橋公次郎様より蒞蓄のある謝辞いただきました。さらに新入会員出席者の宇佐美慎一様、井岡美智子様に入会に当たってのご挨拶をいただきました。他の新入会員5名の方々は残念ながらご出席いただくことが出来ませんでした。

出席した傘寿になられた田代昭二郎様のご乾杯のご発声のもと祝宴が始まり・カラオケとビンゴゲーム、景品はささやかでもガラガラポンで出玉の数字が読み上げられる度に、歓声とタメイキでおトシなど全く忘れてのはしゃぎ様は、今年も変わらずで、会話も弾み時間を忘れるほどでしたが、最後に佐藤敏孝様の一本締めをもって参加者一同、次回総会・懇親会での再会と参加者が増加するよう祈念して、予定どおり全日程を終了することが出来ました。

平成26年度 山水会 役員

相 談 役	中村 康元、船本 敏雄、宗方 啓
会 長	後藤 隆
副会長(庶務担当)	田村 裕明(会計担当) 土岐 輝夫
幹 事(庶務)	松山 次男 川口 繁光 加納 諭 佐藤 秀雄
(会計)	田中 耕子
監 事	山本 邦彦

※幹事長は、会長が後日幹事の中から指名します。

パークゴルフ大会盛会で終了

初夏の一日、健康管理維持増進を図るため、本会事業の唯一のレクリエーションとして、15年度よりパークゴルフ大会を実施しています。

第11回目を迎えた今年も、会場を例年同様、新篠津温泉のパークゴルフ場において6月1日（日）参加者22名で開催しました。当日は、午前9時30分の集合時間には1人も遅れることなく送迎バスに乗り込み、新篠津温泉の会場に向かいました。



新篠津ふれあいパークゴルフ場のコースは一見して起伏の少ない平坦で、植栽等の障害物も余り気にならないコースに見受けられ、これは好スコアが期待できると各自張り切ってアウト、インに別れてスタートをしていきました。しかし、コースは見た目とは違いラフが深く、ボールがなかなか芝から抜け出せず、チョロ、オーバーと四苦八苦しているようでしたがラウンド中は、皐月晴れの青空が広がり、途中棄権する人もなく無事終了することが出来ました。この様にまずまずのコンディションで、一年ぶりの仲間との交流に心地よい汗を流し十分満足した様子でした。

パークゴルフ終了後は、懇親会場のニュー新篠津クラブアイリスの温泉で一風呂浴び汗を流した後に、懇親会場の広間に集まり、成績発表と表彰が行われました。個人戦は優勝、準優勝と3位は、80歳、70歳代のベテラン勢が60歳代の若手を圧倒し、上位を独占してしまいました。

その結果、個人戦の成績が反映される団体戦も優勝、準優勝は、70歳以上の方が2名以上のチームで、かろうじて3位チームに60歳代が2名のチームと団体戦もまた若手の惨敗に終わり、今年も技術力と集中力に勝るベテラン勢の活躍が目立った大会となりました。

表彰式の後には全員で写真撮影をし、飲んでカラオケで歌い、近況を語り合いながらパークゴルフの成績や昔話に花を咲かせ、時間の経つのも忘れ楽しく親睦を深めることが出来ました。

年に一度では有りますが、初夏の爽やかな季節に仲間が集いスポーツで汗を流し、お酒を酌み交わしながら交流することはとても有意義なことと思います。

次回のパークゴルフ大会も皆様多数のご参加をいただきますようお願いいたします。



祝 傘寿おめでとうございます

中村 満 様 田代 昭二 様 増子 晃雄 様 関井 正之 様
中澤 幸子 様 高橋 守 様 酒井 千鶴子様 富樫 恒夫 様
高橋 公次郎様 辻崎 庄七 様 長谷川 巖 様

傘寿の受賞のお礼と会員の皆様によろしくお伝えくださいとのメッセージが届いております。

中 村 満 様

この度は、傘寿のお祝いの戴き有難うございます。

退職して、早くも20年が過ぎたのかとの思いです。在職時6管内、9校を異動しましたが苦勞することなく勤めを終えられたのも、それぞれの地で出会った人たちに支えられたお陰と感謝申し上げます。退職後は、15年間町内会の手伝いをし少しの緊張と、家ではのんびりの生活でこれまで過ごせたのかなと思っております。

山水会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、お礼の言葉といたします。

田 代 昭 二 様

この度は、傘寿のお祝いをいただき有難うございます。

今まで八十才など人ごとのように思っておりましたが、いざ自分がその年齢になって見ると、その日その日の生活に追われながら「アッ」という間に過ぎたように思われます。

在職中は多くの皆さんのお世話になり、無事に定年を迎えることが出来ました。長い間支えていただいた皆さんには心から感謝しております。

定年後は、旅行、登山その他気ままに過ごしてきましたが、最近では体力の衰えが目立つようになり、登山は諦めました。これからも好奇心のおもむくままに、体力相応の関心事を探るつもりです。

自分の八十年を振り返ってみる時、苦しかったこと辛かったことなどは忘れ、楽しかったことだけが残っているように思い出されます。

関 井 正 之 様

この度は、80歳という節目を迎えるにあたり、皆様のお心のこもったお祝いをいただきまして、誠にありがとうございます。かえりみますと、いたずらに馬齢を重ね、今日あるのは、ひとえに皆様のご指導の賜と重ねてお礼申し上げます。私どもの生きた時代は、日本の高度成長期と重なり、学校事務においても新しい機器などが導入され、事務処などに変化がもたらされました。また、生活の面においても、モノクロからカラーへ、また各自が通勤用に乗用車を所有するなど、少し前には考えられない時代の変化を感じたものでした。やがて昭和から平成へと時代が変わり、価値感も多様化し、老後の生活も少しずつ厳しさも増してきました。そのような中でも、皆様をはじめとして、家族にも支えられ生きながらえてきました。この先も、大変さが増してきますが、皆様のこれからの益々のご健康とご多幸をお祈りいたし、御礼の言葉とさせていただきます。

中 澤 幸 子 様

本日（九月六日）山水会の総会に於きまして、傘寿のお祝い頂きました、有難うございます心からお礼申し上げます。退職して二〇年間各種団体（五団体）のお仕事をさせて頂きまして、年に何度となく集まったり旅行にも行き、お友達も出来ました楽しい人生でした。これが私の長寿の秘訣ではなかったかと思えます。80才をめでに団体役員を七月で辞めました。八月に入ったらめまいで辛い思いしています。通院中ですが、頭と耳には異常なしとの事で安心しています。老化が出てき来と思っています。これ以上進まないように毎日を大切に過ごして行きます。山水会の益々の発展と会員皆様のご健康をお祈り申し上げますとともにお礼の言葉とさせていただきます。

高橋 守 様

朝ドラ・花子とアンをみながら

開戦の年に神戸で国民学校入学、初めての本土空襲を目撃、四国に疎開B29が毎日のように上空を、終戦後横浜へ焼跡に進駐軍、戦災孤児、パンパンを目にし、ララ物資の給食で卒業する。北海道で新制中学、高校に小中高校とも学制改革のもとで入学する。高校を出て京都大阪で生活、都合で又北海道へ、学校事務に就く三九年道財務規則の改正時に教育局へ道央道南で勤務、多くの方が札幌周辺で定年を迎えるようですが、札幌も都会化され、私は都会生活より地方へ海の近くか山にしようか迷ったが、自然豊かな十勝に定住、六〇才近くで車の免許をとり山野を駆けめぐりはや二〇年経ちました。人生長生きすれば喜び悲しみ又しくじりも多くありますが今となっては全て懐かしい思い出、ともかく今の私があるのは世の人々、その時出会った友や先輩後輩の方々のお陰でありがたく思いこれからもご縁のある方々との係わりを大切に毎日をくよくよせず明るく過ごして行こうと思っています。

高橋 公次郎 様

今度は傘寿のお祝いをしていただき誠にありがとうございます。皆様に厚くお礼申し上げます。今迄大病をしたこともなく有難く思っております。今後心身共老いる事なく精進していきたいと思っております。

最後に皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

辻崎 庄七 様

この度は、山水会より、傘寿のお祝いのご案内をいただき、誠に有難うございました。

心より厚く御礼申し上げます。

本来ならば総会に出席して皆様にお礼申し上げるべきところではありますが、誠に申し訳ございませんが都合で失礼させていただきます。今後の山水会の益々のご発展を祈りお礼とさせていただきます。

長谷川 巖 様

この度は、傘寿のお祝いをいただき有難うございます。早いもので退職して二十年が経過しましたが、相変わらずの毎日で元気に過ごしています。数年前まで教職員互助会、町内会の役員をし、現在は互助会の班長をし、年数回の会報配りをしています。

長寿の秘訣は特にありませんが、旅が好きなので退職したら是非外国旅行をしようと決めていたので、年一回は外の世界を見ることが出来ました。また気ままに生活していることが長寿につながっているかと思えます。これからも一日一日を大切に生きたいと思っています。

山水会の益々のご発展をお祈りいたします。

山水会のさだめ

(目 的)

第 1 条 本会は、退職北海道公立学校事務職員が相集い、教育の今昔を語り、親睦を深めることを目的とする。

(会 員)

第 2 条 本会の会員は、前条の目的に賛同し、会費を納入した者をもって組織する。

(事 務 所)

第 3 条 本会の事務所は、会長の所在地におく。

(役員・任期)

第 4 条 本会役員は、次のとおりとする。

役員は総会において選出され、その任期は2年とする。

・ 相談役 若干名 会 長 1名 副会長 2名 幹 事 若干名(含む幹事長) 監 事 2名

2 会長は、幹事の中から幹事長を指名する。

(職 務)

第 5 条 役員の職務は、次のとおりとする。

- ① 相談役は、役員会の相談に応ずる。
- ② 会長は、会務を統括する。
- ③ 副会長は、会長事故あるとき職務を代行する。
- ④ 幹事長は会長の命により会務の連絡調整を行う。
- ⑤ 幹事は会長の命により会務を行う。
- ⑥ 監事は会の会計監査を行う。

(総会・役員会)

第 6 条 総会は年1回これを開き、役員会は必要に応じ会長が、これを召集する。

(慶 弔)

第 7 条 本会の慶弔に関することについては、役員会において決める。

(会費・年度)

第 8 条 本会の経費は、会費及び寄付金によるものとする。

- 2 会費は年額 2,000円とする。
- 3 会計年度は9月1日から翌年8月31日までとする。

(附 則)

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 この定めは、昭和42年4月よりこれを実施する。 | 4 この定めは、昭和57年10月より改正する。 |
| 2 この定めは、昭和48年9月より改正する。 | 5 この定めは、平成9年9月より改正する |
| 3 この定めは、昭和52年9月より改正する。 | 6 この定めは、平成23年9月より改正する |

お 知 ら せ

会員皆様の健康増進と地域会員相互の親睦・親交を深めるため、本会では助成金を出しております。地域仲間の活性化を図ってください。次のような条件が整えば、助成金をお届けします。

記

- 1 パークゴルフ etc
- 2 参加人数 ○○人(会員10人以上を含む、参加者名簿添付)
- 3 開催日 平成 年 月 日
- 4 地区区分 道南(函館市・近隣) 道北(旭川市・近隣) 道東(帯広市・近隣)
- 5 助成金 5,000 円(年1回)
- 6 送金方法 銀行振込(銀行名、口座名義人、口座番号)

編集後記

「山水会会報第29号」をお届けします

これからは毎日に寒さに向かう折、会員皆様には風邪など召さぬよう日々健康に留意され、楽しく充実した毎日を過ごされますよう祈念しております。

なお、本会についてのご意見、ご要望がありましたら、下記役員までご連絡ください。

(連絡先)

庶務関係 ・ 幹 事 川口 繁光

会計関係 ・ 幹 事 田中 耕子